

**目標9** 2050年までに、こころの安らぎや活力を増大することで、精神的に豊かで躍動的な社会を実現  
**データの分散管理によるこころの自由と価値の共創**

ここから、新・未来へ



**Project manager**

**橋田 浩一**

理化学研究所  
 革新知能統合研究センター  
 グループディレクター



**代表 機関**

理化学研究所

**研究開発機関**

大阪大学  
 京都大学  
 慶應義塾大学  
 東京大学  
 明治大学

**プロジェクト概要**

中央集権 AI (CAI) と注意経済がこころの自由と民主主義を脅かしパーソナルデータ (PD) による価値創造を阻害しています。個人の PD を本人のパーソナル AI (PAI) だけがフル活用する分散管理の方が高い付加価値を生むことを示し、それを PAI の民主的な ガバナンスとともに普及させて CAI を PAI で置き換え、また同じく分散管理に基づいて情報の真正性と多様な情報へのアクセスを確実にすることで、こころの自由を擁護し価値共創を促進し民主主義と経済パフォーマンスを同時に強化します。

**2032年のマイルストーン**

人間研究のための分散データ基盤を構築し、そのオープン市民科学への発展を図ることにより、PAI の機能向上と分散ガバナンスを実現します。

**2027年のマイルストーン**

分散管理の価値を実証し、PAI による分散マッチングを社会実装します。

**プロジェクト内の研究開発テーマ構成**

研究開発項目 1: PD の分散管理

橋田 浩一: 東京大学  
 山本 龍彦: 慶應義塾大学  
 戸谷 圭子: 明治大学

研究開発項目 2: 人間研究のための分散データ基盤の構築

開 一夫: 東京大学  
 森口 祐介: 京都大学  
 鹿子木 康弘: 大阪大学

